

港区議会議員

にしま 二島とよじ

Nishima Toyoji Activity report

活動レポート

走る!
動く!
変える!

■発行／自民党議員団所属 二島豊司
港区白金 1-13-11 ときおかビル2F
TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933

第2回定例会で武井港区長、高橋教育長に対し、質問。

6月10日から19日までの10日間、平成21年第2回定例会が開催され、私自身3度目となる一般質問を行いました。

今回は、地域発の国際交流活動に力をそいでいる方々やリユース食器の活用に取り組む方々など、日ごろから地域で活躍される皆様とともに活動し、またその中で感じた、私たちの生活に身近な課題を中心に武井区長と高橋教育長に質問させていただきました。

いくつもの点で大変前向きな答弁をいただきましたので、関係する区の担当部署と調整を行って、少しでも皆様の活動がスムーズに進むよう努力してまいります。

また、今回の定例会より一般質問の様子が港区議会のホームページで動画として配信されることになりました。これまで私も求めてきた、開かれた議会への改革が一歩前進します。皆様ぜひアクセスをお願いいたします。

(↓港区議会ホームページ)

<http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

祉、また保健所など、区民の生活に密着した事項を所管する委員会です。そして交通・環境等対策特別委員会では特に今年度中に新たに5路線で実証運行を開始する「ちいばす」についてなどの議論がなされることになります。これまでと同様に皆様の声を基にして、行政に対してしっかりとチェックと提言を行い区議会議員としての責務を果たしてまいります。

最後に、過日行われました東京都議会議員選挙では行く先々で大勢の皆様から励ましの声をかけていただきました。お陰様で、自民党公認のきたしろ勝彦都議会議員が再選を果たすことができました。また時を置かずして、衆議院総選挙が実施されます。より一層の激励をいただけたら幸いです。



交通・環境等対策特別委員会の副委員長、保健福祉常任委員に。

今定例会最終日には、所属委員会の異動があり、常任委員会はこれまでの建設常任委員会から保健福祉常任委員会に、特別委員会では、交通・環境等対策特別委員会の所属に変更はありませんでしたが、副委員長を務めさせていただくことになりました。

保健福祉常任委員会は、こどもから高齢者、障害者の福

夏、最高潮。 暑さに負けず頑張ります!

港区議会議員

二島 豊司

港区議会議員

二島とよじ 36歳

メール どうぞご意見をお寄せ下さい。
nishima@toyoji.jp

Close
Up

第2回定例会で通算3回目の一般質問を行いました。

●今回の質問のねらいと感想

●子育て・保育環境の整備が急務！

港区では、先日約25年ぶりに人口が20万人を回復しました。区内のあちらこちらで催されているお祭りでも、子供や、ベビーカーを押すお母さんたちの姿が、以前より多く見られるようになったと多くの皆様から伺います。人口が増加し、子供たちの元気な声がまちにあふれることは、地域に新しい活力を生み出します。

その一方で、保育園の定員が不足し、行政側の対応がそれに追いつかず、いわゆる待機児童が急増。新たに港区に住まわれた方にとっても、代々その地域に住み続けてきた方にとっても深刻な問題となっており、子育て環境の整備が急がれています。

●総合支所と教育委員会が連携を！

私は、全国的に少子化や人口の減少が懸念されている中で、現在の港区の置かれている人口増加という状況を本当

に喜ばしいものとするためには、従来の対応に加えて、これまでのルールにとらわれない、柔軟な発想による対応が求められていると考えています。その上で今回、学校を活用し、今までの枠を超えた教育と子育て支援との融合を図ることについて提案をしました。区長、教育長とも、総合支所と教育委員会とが連携をして学校に様々な機能を附加することの検討を進めるとの答弁でした。

また、港区には人口の1割以上にあたる、2万人を超える世界各地の方々が外国人登録をされています。多くの外国人が住み、70カ国以上の大使館も立地する国際都市港区が進める国際化推進のあり方について、地域発意の国際交流活動を例に、区長に聞いかけました。この点についても、地域に密着した国際理解活動に対して、港区ならではの支援に取り組むとの答弁がありました。

(質問の詳細については下記ホームページをご覧いただけます。)または直接お問い合わせ下さい。議事録を送付させていただきます。)

質問要項

- 港区が国際化を推進する目的について
- 地域に密着した国際交流・国際理解教育の取り組みについて
- 理念ある国際理解教育、外国語教育を進めることについて
- 公園・児童遊園の緑地化・草地化について
- 二酸化炭素排出削減の取り組みについて
- リユース食器活用の普及拡大について
- イベントでの資源分別PRについて
- 学校施設と子育て支援機能の融合について
- 芝浦協働会館について



下記ホームページをぜひご覧下さい。ご意見・ご感想お待ちしております。

二島豊司(にしま・とよじ)プロフィール

●昭和47年(1972年)生まれ ●栃木県出身 ●早稲田大学法学部卒 ●サラリーマン～衆議院議員・梶山弘志(元・内閣官房長官 衆議院議員故・梶山静六の長男)秘書 ●NPO法人・先端政策研

究機構主任研究員 ●ボイスカウト港17団(港区白金)のリーダー、ガールスカウト東京94団(港区白金)をサポートするリーダーとして子供たちのためにボランティア活動中 ●障害者スイミングクラブ・ボランティア ●平成19年4月、港区議会議員初当選 ●家族は妻と1男(平成20年12月誕生)

二島とよじ連絡先

- 事務所／〒108-0072 港区白金 1-13-11 ときおかビル2階 TEL.03-3449-7328 FAX.03-3444-6933
- 自宅／〒108-0023 港区芝浦 2-4-11 秀和第2田町レジデンス707 TEL.&FAX.03-5443-5477

二島とよじ ホームページ <http://www.toyoji.jp/> メール nishima@toyoji.jp